

大規模土砂災害に備え、国・県・市町等が連携し、 合同防災訓練を実施しました

1. 内 容

今年には本巢市、揖斐川町で発生した大規模土砂災害「**奥越豪雨災害**(昭和40年)」から**50年**となることを踏まえ、防災に関係する機関が連携して防災訓練を実施。

【訓練のポイント】

- ・昨年度の「土砂災害防止法」の改正を踏まえ、今年から新たに、土砂災害警戒情報を発令する**岐阜地方気象台が参加**しました。
- ・国・県・市町だけでなく、大規模災害発生時に救助活動を行う**警察・消防**、第一線で土砂撤去を行う**建設業界**などの関係機関が参加し、より実態に近い形で訓練を行いました。
- ・関係機関の防災行動を共有し、情報共有、連携方法等を再確認しました。

2. 開催日時等

実施日：平成27年12月24日（木）13時00分～17時00分

場 所：揖斐川町役場 3階 防災対策室

参加機関：計 20 団体 80 名

国土交通省	中部地方整備局、越美山系砂防事務所、木曾川上流河川事務所
岐阜県	県土整備部、危機管理部、岐阜土木事務所、揖斐土木事務所、揖斐県事務所
市町	本巢市、揖斐川町
警察	岐阜県北方警察署、岐阜県揖斐警察署
消防	本巢消防事務組合消防本部、揖斐郡消防組合消防本部
気象庁	岐阜地方気象台
関係機関	岐阜土木工業会、揖斐建設業協会 徳山ダム管理所（(独)水資源機構）、中部電力（株）西平土木管理所 越美山系砂防ボランティア協会

3. 訓練の様子



揖斐川町長



越美山系砂防事務所長

